令和５年度第６回教育研究評議会議事録

日　時　　令和５年９月１５日（金）
　　　　　開会　午後１時００分
　　　　　閉会　午後３時１５分
場　所　　第１会議室（オンライン会議併用）
出席者　　鈴木学長、榮坂副学長、渡邊副学長、平山副学長、川口副学長、村田副学長、亀田教授、新井教授、八久保教授、小西教授、柳教授、森田教授、安齋事務部長、南教授、星野教授、大津教授、升井教授
欠席者　　長谷山理事長、米澤理事、小原教授、三浦教授、藤井教授、桝井教授、髙橋清教授
陪　席　　檜山監事、伊藤監事、佐藤監事、西原監事

議事に先立ち、令和５年度第５回教育研究評議会議事録が確認された。

議　　　事

１　第１次大学総括理事候補者の推薦について

学長から、令和５年７月７日及び令和５年８月４日に実施された大学総括理事候補対象者に対する意向聴取の投票結果について、別紙（資料１－１～１－２）に基づき報告があった。

引き続き、学長から理事長宛に提出する推薦書類について、別紙（資料１－３）に基づき説明があり、種々議論の結果、榮坂俊雄氏、平山浩一氏及び村田美樹氏の３人を第１次大学総括理事候補者として推薦することが承認された。

２　教員の選考について

（１）情報通信系教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の柏教授から別紙（資料２－１）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第６条第２項の規定に基づき可否投票を行った。

投票の結果、吉澤真吾氏が教授適格者として承認された。

（２）社会環境系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員の八久保教授から別紙（資料２－２）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第６条第２項の規定に基づき可否投票を行った。

投票の結果、渡邊達也氏が准教授適格者として承認された。

（３）応用化学系（生物工学分野）助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の小西教授から別紙（資料２－３－１～２－３－２）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第６条第２項の規定に基づき可否投票を行った。

投票の結果、蔭西知子氏が助教適格者として承認された。

（４）機械電気系助教の選考について

　学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の森田教授から別紙（資料２－４）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

　引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

（５）機械電気系准教授選考委員会の設置について

　学長から、機械電気系長から教員選考の申し出があり、令和５年８月２８日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料２－５）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（６）基礎教育系准教授選考委員会の設置について

　学長から、基礎教育系長から教員選考の申し出があり、令和５年８月２８日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料２－６）に基づき選考委員会の設置について説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

３　大学院担当教員の選考について

（１）　社会環境工学プログラム、共創工学専攻

　学長から、議題２－（２）で審議のあった渡邉達也氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料３）に基づき説明の後、可否投票を行った。

　投票の結果、渡邉達也氏が大学院担当教員（M合⃝及びD合）として承認された。

４　大学院担当教員の資格再審査について

　学長から、本件は令和５年９月３０日で大学院担当として５年を経過する教員の資格再審査である旨説明の後、大学院担当教員資格再審査委員会委員長の平山副学長から、別紙（資料４、参考資料）に基づき当該委員会の審査結果について説明があった。

　引き続き、大学院担当教員資格再審査に関する申合せに基づき、現状資格の変更について可否投票を行った結果、当該委員会の審査結果が承認された。

５　教員の業績審査に対する不服申し立て結果について

　学長から、令和６年３月３１日をもって任期満了となる教員１人から業績審査を行わないことに対する不服申し立てがあり、令和５年７月１２日開催の教育研究評議会の議を経て不服審査委員会委員を選出し、不服審査を行った旨説明があった。

　引き続き、企画総務課長から別紙（資料５－１～５－２）に基づき説明があり、不服審査委員会委員の柳教授から当該審査結果の報告の後、可否投票を行った。

　投票の結果、不服申し立てを妥当として業績審査委員会による審査を行うことが承認された。

６　非常勤講師の選考について

　学長から、地域国際系長から非常勤講師の選考に関する申し出があった旨説明の後、企画総務課長から別紙（資料６）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

７　令和４年度内部質保証による自己点検・評価報告書（案）について

　学長から、令和５年８月１０日開催の大学評価室会議の議を経て提案する旨説明の後、大学評価室長の榮坂副学長から別紙（資料７－１～７－３、参考資料）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

８　高度情報専門人材育成に係る方針について

学長から、文部科学省の「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化支援」に対する本学の高度情報専門人材育成に係る方針について審議する旨説明の後、平山副学長から別紙（資料８）に基づき説明があった。

審議の結果、文部科学省の支援事業に申請し、採択された場合は、大学院博士前期課程のデジタル教育基盤強化を図ることが承認された。

９　総合型選抜（コース確定枠）合否判定基準の改正（案）について

学長から、書面開催のアドミッションセンター運営会議及び令和５年８月２８日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料９）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

10　大学院工学研究科（博士前期課程）外国人留学生特別入試における学力検査及び面接の配点について

学長から、令和５年７月７日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和５年７月３１日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料 10）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

１　令和５年度学長裁量経費について（資料 11）　（学長）
２　研究推進センター及び研究ユニット等の自己評価結果について（資料 12）　（渡邊副学長）
３　令和５年度科学研究費助成事業の採択状況について（資料 13）　（研究協力課長）
4　令和５年度共同研究の受入れについて（資料 14）　（研究協力課長）
5　令和５年度受託研究の受入れについて（資料 15）　（研究協力課長）
6　令和５年度奨学寄附金の受入れについて（資料 16）　（研究協力課長）
7　調査委員会の設置について（資料 17）　（企画総務課長）

次回教育研究評議会　令和５年１０月４日（水）午後３時００分開催予定